小6理科 植物の体のはたらき No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 たたきぞめを行うとき、葉の液をろ紙にうつしとった後、でんぷんがあるかを調べるために使う液は何ですか。

○ 水　○ 石灰水　○ ヨウ素液　○ アルコール

問2 植物の葉に日光が当たるとつくられる、植物の成長に必要な栄養分は何ですか。

○ 酸素　○ 水　○ 二酸化炭素　○ でんぷん

問3 日光が当たっていない葉や、日光に当てる前の葉における、でんぷんのようすについて正しいものはどれですか。

○ でんぷんが少しだけ生じている。
○ でんぷんは生じていない。
○ でんぷんが日光に当たった葉と同じくらい生じている。
○ でんぷんが日光に当たった葉よりも多く生じている。

問4 葉のうら側にたくさんあり、水蒸気が出ていくための小さなあなのことを何といいますか。

○ 葉のうら側のあな　○ 葉のすじ　○ 茎のくだ　○ 根の毛

問5 植物がたえず行っている、酸素を取り入れて二酸化炭素を出すはたらきと、日光が当たるときに二酸化炭素を吸収して酸素を出すはたらきをまとめて何といいますか。

○ 植物の養分づくり　○ 植物の水の通り道　○ 植物の気体交換　○ 植物の水の吸い上げ

問6 植物が根から取り入れている、生きるために必要なほとんどのものは何ですか。

○ 日光　○ 土　○ 空気　○ 水

問7 植物が、生きるために必要なほとんどの水を取り入れる部分はどこですか。

○ 根　○ 茎　○ 花　○ 葉

問8 植物の葉にある「気こう」の性質について、正しく説明しているものはどれですか。

○ 光を浴びるとデンプンをつくる。
○ 葉の表側よりも、裏側に多くある。
○ 赤色や青色の絵の具を吸い上げる。
○ 根の先端に一番多く集まっている。

問9 植物の体の中にある「水の通り道」は、植物のどの部分にありますか。

○ 根とくきだけで、葉にはない
○ 根、くき、葉
○ くきと葉だけで、根にはない
○ 花と実だけで、根やくきにはない

問10 植物に日光が十分に当たっているとき、植物が行う気体の出し入れは全体としてどのようになりますか。

○ 酸素も二酸化炭素も、どちらもまったく出し入れしなくなる。
○ 酸素を吸収して、二酸化炭素を出すはたらきの方が盛んになる。
○ 窒素を吸収して、二酸化炭素を出すはたらきの方が盛んになる。
○ 二酸化炭素を吸収して、酸素を出すはたらきの方が盛んになる。

問11 植物の葉につくられる「でんぷん」は、植物にとってどのような役割がありますか。

○ 植物が成長するための養分になる。
○ 植物の体を冷やす役割がある。
○ 根から水を吸い上げるのを助ける。
○ 葉の緑色を濃くする役割がある。

問12 葉にでんぷんがあるかどうかを調べる実験で、葉をやわらかくするために、最初にお湯を使って行う作業は何ですか。

○ 葉を乾燥させる　○ 葉を冷やす　○ 葉を煮る　○ 葉を水で洗う

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小6理科 植物の体のはたらき No.1

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 たたきぞめを行うとき、葉の液をろ紙にうつしとった後、でんぷんがあるかを調べるために使う液は何ですか。

- ○ 水
- ○ 石灰水
- ● ヨウ素液
- ○ アルコール

問2 植物の葉に日光が当たるとつくられる、植物の成長に必要な栄養分は何ですか。

- ○ 酸素
- ○ 水
- ○ 二酸化炭素
- ● でんぷん

問3 日光が当たっていない葉や、日光に当てる前の葉における、でんぷんのようすについて正しいものはどれですか。

- ○ でんぷんが少しだけ生じている。
- ● でんぷんは生じていない。
- ○ でんぷんが日光に当たった葉と同じくらい生じている。
- ○ でんぷんが日光に当たった葉よりも多く生じている。

問4 葉のうら側にたくさんあり、水蒸気が出ていくための小さなあなのことを何といいますか。

- ● 葉のうら側のあな
- ○ 葉のすじ
- ○ 茎のくだ
- ○ 根の毛

問5 植物がたえず行っている、酸素を取り入れて二酸化炭素を出すはたらきと、日光が当たるときに二酸化炭素を吸収して酸素を出すはたらきをまとめて何といいますか。

- ○ 植物の養分づくり
- ○ 植物の水の通り道
- ● 植物の気体交換
- ○ 植物の水の吸い上げ

問6 植物が根から取り入れている、生きるために必要なほとんどのものは何ですか。

- ○ 日光
- ○ 土
- ○ 空気
- ● 水

問7 植物が、生きるために必要なほとんどの水を取り入れる部分はどこですか。

- ● 根
- ○ 茎
- ○ 花
- ○ 葉

問8 植物の葉にある「気こう」の性質について、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ 光を浴びるとデンプンをつくる。
- ● 葉の表側よりも、裏側に多くある。
- ○ 赤色や青色の絵の具を吸い上げる。
- ○ 根の先端に一番多く集まっている。

問9 植物の体の中にある「水の通り道」は、植物のどの部分にありますか。

- ○ 根とくきだけで、葉にはない
- ● 根、くき、葉
- ○ くきと葉だけで、根にはない
- ○ 花と実だけで、根やくきにはない

問10 植物に日光が十分に当たっているとき、植物が行う気体の出し入れは全体としてどのようになりますか。

- ○ 酸素も二酸化炭素も、どちらもまったく出し入れしなくなる。
- ○ 酸素を吸収して、二酸化炭素を出すはたらきの方が盛んになる。
- ○ 窒素を吸収して、二酸化炭素を出すはたらきの方が盛んになる。
- ● 二酸化炭素を吸収して、酸素を出すはたらきの方が盛んになる。

問11 植物の葉につくられる「でんぷん」は、植物にとってどのような役割がありますか。

- ● 植物が成長するための養分になる。
- ○ 植物の体を冷やす役割がある。
- ○ 根から水を吸い上げるのを助ける。
- ○ 葉の緑色を濃くする役割がある。

問12 葉にでんぷんがあるかどうかを調べる実験で、葉をやわらかくするために、最初にお湯を使って行う作業は何ですか。

- ○ 葉を乾燥させる
- ○ 葉を冷やす
- ● 葉を煮る
- ○ 葉を水で洗う

小6理科 植物の体のはたらき No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 植物のからだの中にある水が、水蒸気になって外に出ていく現象を何といいますか。

○ 蒸散　○ 光合成　○ 呼吸　○ 吸水

問2 根から取り入れられてくきまで運ばれた水は、このあと植物のどの部分へと流れていきますか。

○ 実　○ 土　○ 葉　○ 花

問3 葉のうら側のあなから、植物のからだの外に出ていくものは何ですか。

○ 肥料　○ デンプン　○ 土のつぶ　○ 水蒸気

問4 葉のでんぷんを調べる実験の最初に、お湯で葉を煮るのは何のためですか。

○ 葉の色を濃くするため　○ 葉をやわらかくするため
○ 葉をかたくするため　○ 葉のでんぷんを増やすため

問5 植物のからだで蒸散が起こると、からだの中にある水はどのようになりますか。

○ 養分に変わってからだ全体に運ばれる。　○ 液体のままからだの中にたまり続ける。
○ 酸素に変わってからだの外に出ていく。　○ 水蒸気になってからだの外に出ていく。

問6 植物が土から取り入れた水が、体の中を移動するときの正しい順序はどれですか。

○ 根→くき→葉　○ 葉→くき→根　○ くき→根→葉　○ 根→葉→くき

問7 ヨウ素液をでんぷんにつけたとき、液の色はどのように変化しますか。

○ 青むらさき色に変わる　○ 赤色に変わる
○ 白くにごる　○ 黄色に変わる

問8 植物の葉の表面にあり、体の中の水分を水蒸気として外に出す役割をもつ小さな穴を何といいますか。

○ 葉緑体　○ 道管　○ 師管　○ 気こう

問9 植物の根、くき、葉にあり、根からとり入れられた水が全身に運ばれるための管のことを何といいますか。

○ 栄養の通り道　○ 空気の通り道　○ 水の通り道　○ 血液の通り道

問10 植物の葉などにでんぷんがあるかどうかを調べるために使われる、特別な液の名前は何ですか。

○ ヨウ素液　○ BTB溶液　○ 石灰水　○ 食塩水

問11 葉にでんぷんができているかを調べる実験で、ヨウ素液による色の変化を見やすくするために、葉の緑色をぬくときに使う液体は何ですか。

○ ヨウ素液　○ エタノール　○ 食塩水　○ 石灰水

問12 葉のでんぷんを調べる実験で、葉をあたためたエタノールに入れるのはなぜですか。

○ 葉をやわらかくして、ヨウ素液がしみこみやすくするため。　○ 葉を青紫色に染めて、でんぷんがある場所をわかりやすくするため。
○ 葉の緑色をぬいて、ヨウ素液による色の変化を見やすくするため。　○ 葉の表面のあなをふさいで、でんぷんが外に逃げないようにするため。

問13 葉をろ紙にはさんでたたき、葉の形や液をろ紙にうつしとってからヨウ素液につけて、でんぷんがあるかを調べる方法を何といいますか。

○ たたきぞめ　○ ろ過　○ 蒸発　○ 顕微鏡観察

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

小6理科 植物の体のはたらき No.2

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 植物のからだの中にある水が、水蒸気になって外に出ていく現象を何といいますか。

- ● 蒸散
- ○ 光合成
- ○ 呼吸
- ○ 吸水

問2 根から取り入れられてくきまで運ばれた水は、このあと植物のどの部分へと流れていきますか。

- ○ 実
- ○ 土
- ● 葉
- ○ 花

問3 葉のうら側のあなから、植物のからだの外に出ていくものは何ですか。

- ○ 肥料
- ○ デンプン
- ○ 土のつぶ
- ● 水蒸気

問4 葉のでんぷんを調べる実験の最初に、お湯で葉を煮るのは何のためですか。

- ○ 葉の色を濃くするため
- ● 葉をやわらかくするため
- ○ 葉をかたくするため
- ○ 葉のでんぷんを増やすため

問5 植物のからだで蒸散が起こると、からだの中にある水はどのようになりますか。

- ○ 養分に変わってからだ全体に運ばれる。
- ○ 液体のままからだの中にたまり続ける。
- ○ 酸素に変わってからだの外に出ていく。
- ● 水蒸気になってからだの外に出ていく。

問6 植物が土から取り入れた水が、体の中を移動するときの正しい順序はどれですか。

- ● 根→くき→葉
- ○ 葉→くき→根
- ○ くき→根→葉
- ○ 根→葉→くき

問7 ヨウ素液をでんぷんにつけたとき、液の色はどのように変化しますか。

- ● 青むらさき色に変わる
- ○ 赤色に変わる
- ○ 白くにごる
- ○ 黄色に変わる

問8 植物の葉の表面にあり、体の中の水分を水蒸気として外に出す役割をもつ小さな穴を何といいますか。

- ○ 葉緑体
- ○ 道管
- ○ 師管
- ● 気こう

問9 植物の根、くき、葉にあり、根からとり入れられた水が全身に運ばれるための管のことを何といいますか。

- ○ 栄養の通り道
- ○ 空気の通り道
- ● 水の通り道
- ○ 血液の通り道

問10 植物の葉などにでんぷんがあるかどうかを調べるために使われる、特別な液の名前は何ですか。

- ● ヨウ素液
- ○ BTB溶液
- ○ 石灰水
- ○ 食塩水

問11 葉にでんぷんができているかを調べる実験で、ヨウ素液による色の変化を見やすくするために、葉の緑色をぬくときに使う液体は何ですか。

- ○ ヨウ素液
- ● エタノール
- ○ 食塩水
- ○ 石灰水

問12 葉のでんぷんを調べる実験で、葉をあたためたエタノールに入れるのはなぜですか。

- ○ 葉をやわらかくして、ヨウ素液がしみこみやすくするため。
- ○ 葉を青紫色に染めて、でんぷんがある場所をわかりやすくするため。
- ● 葉の緑色をぬいて、ヨウ素液による色の変化を見やすくするため。
- ○ 葉の表面のあなをふさいで、でんぷんが外に逃げないようにするため。

問13 葉をろ紙にはさんでたたき、葉の形や液をろ紙にうつしとってからヨウ素液につけて、でんぷんがあるかを調べる方法を何といいますか。

- ● たたきぞめ
- ○ ろ過
- ○ 蒸発
- ○ 顕微鏡観察